

赤ちゃんは手放しにかわいい存在
生まれてきてくれて
ありがとう

泣きやまない
なんでもなめる
すぐにおなかがすく
いつでもだっこおんぶ
うんち
ぐずる
ねない
夜泣き

パパ
ママ

毎日だから、ついイライラすることもあるよね

ただ、いつでもどこでもおかまいなしに...

でも...**STOP!!**

たたかないでね	無視しないでね
ひどい言葉をぶつけないでね	おいていかないでね
激しく揺さぶらないでね(1P)	誰かと比べないでね

親のあなたも一人の人間。あなたにも「安心・自信・自由」(10P)の権利があるよ。安心・自信・自由が満たされている時、子どもとい関係が持てるはず。まずはその権利を守る「NO-GO-TELL」(10P)の選択肢をいっぱい考えよう!

そんなイライラ、誰でも経験していてもあなただけじゃないイライラはあなたの心のサインだからそんな時は...

Help me!! Help baby!!

そんな時 あなたのポケットにはできることがいっぱいあるよ!

NO GO TELL

- 車に乗せてドライブ
- お茶を飲む
- 赤ちゃんと一緒に出かけよう。だっこたまには誰かに預けてリフレッシュ!
- 「手伝って!」って言うっていいよ。誰かの力を借りよう。
- 電話やメール
- 子育て仲間を作ろう
- つらい気持ち、しんどい気持ちを誰かに話そう。聞いてもらおう。
- 保育付きの講座が近くの公民館であるよ。近くの子育て支援センターに行ったり保育園の一時保育も使えるよ。
- パートナーに育児休暇を取ってもらってもいいよ。有給休暇だって取ってもらおう。育児を一人で引き受けなくていいよ。
- 美味しいものを食べる
- CDを聴く
- あなたができそうなことはなにか?
- 話し相手を見つけよう

エンパワメント 生きる力のみならず

赤ちゃんは心もからだも人生の中で一番成長しています

ママ・パパは赤ちゃん、そしてあなたの内なる力、「エンパワメント」を信じて子育てしてこうね

あなたのできること
乳幼児期の赤ちゃんが健康に成長するために必要なのが声かけ・笑いかけ・だっこ・やさしさ・あたたかさ・まなざし...などまわりのおとなの関わりです。

可能性
生きる力
個性

笑いかけ
だっこ
やさしさ
声かけ
あたたかさ
まなざし

泣く
おんぶ
ぐずる
おんぶ

子どもの虐待防止オレンジリボン事業
CAP あいのプロジェクト

LOVE PROJECT

大切な赤ちゃんの生きる

を育てるために親ができること

for Parent
プレママ・プレパパと小さな子どもを持つあなたへ

NPO 法人子ども・人権ネット CAP・にいがた 共催:新潟市小児科医会 協力:長岡市医師会

*CAPとは

CAPとはChild Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の頭文字をとったもので、子どもがいじめ、虐待、痴漢、誘拐、性的いやがらせといった様々な暴力から自分を守るための教育プログラムです。幼稚園・保育園、学校などに行ってロールプレイや話し合いをしながら、子どもたちは大切な3つの権利「安心・自信・自由」について学び、自分を守る力を身につけます。CAPは従来の「～してはけません」式の危険防止教育とは根本的に異なり、子どもたちに「自分を大切にすること=人権意識」を伝え、暴力に対して具体的にどう対応することができるかを教え、全ての子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すプログラムです。

安心 いやなこと、怖いこと、心配なことがない時の気持ち。条件付きでなく愛されるとき、自分が無条件に受け入れられている時の気持ち。

自信 今までできなかったことができた時の気持ち。心や体が強くなったような気持ち。認められたり、ほめられたりした時も自信が持てるね。

自由 本当にしたいことが自分で選べた時の気持ち。自分で選んだことの結果も自分で引き受けること。

**あんしん
じしん
じゆう**

赤ちゃんも、そしてママもパパも持っている大切な生きるための「権利」です。

●「安心・自信・自由」は誰もが生まれながらにして持っている大切な権利、「人権」です。人として尊敬を持って生きていく上でなくてはならない大切なもの。だから誰からも奪われたいもの、奪ってはいけないもの。

STOP!! ストップ!虐待

虐待とは
子どもを身体的、性的、情緒的に傷つけるようなやり方で扱うことです。それは子どもの人権を侵害する行為です。

●虐待の4つの分類

身体的虐待	性的虐待
ネグレクト(養育の拒否・保護の怠慢)	心理的虐待

*特殊な児童虐待(乳幼児振さぶり/揺さぶられっ子症候群「児童虐待の防止等に関する法律」第三条2000年5月公布、2004年・2007年改正)

虐待の統計
児童相談所の「児童虐待相談の対応件数」は55,154人(H22年度)

55,154人

58.5%

4日に1人

データ/子どもの虐待情報センターHPより

実母が虐待者の6割を占めている背景は様々ですが中でも「ママの孤立」は虐待を誘発することもあると考えられています。また被害児の約4割が小学校入学前の子どもです。

子育てしている親の孤立を防ぐために
パートナーシップ

子育てを一人でがんばり過ぎていませんか?

赤ちゃんはたくさん人の力を借りて大きくなります。あなたもたくさん人の力を借りてください。一人つきりでもがんばり過ぎると、周りが見えなくなる場合があります。普段の自分ならちゃんと考えられることも考えられなくなってしまいます。

すぐ近くにいるあなたへ

子育て中は、周りにいる「あなた」のパートナーシップが何よりも大切です。こんなことをしてもらえたら、とってもうれしいし、安心です。

料理 洗濯 掃除 ゴミ捨て 話を聴く 赤ちゃんとお遊ぶ

小児科医からのメッセージ

私たち小児科医は、子どもたちの病気を治すばかりでなく子どもたちの健康を守るためにいろんな事を行っています。また地域の子どもに関わっている人たちとつながりを作っています。不安なことがあるとき、誰かに相談したいことがある時、いつもの小児科医の顔を思い出してください。

予防接種のときに、育児相談にのることもありますよ

お子さんや、お母さんの心の悩みの相談にのることもあります

小児科の看護師などスタッフも相談にのってくれる事があります

あなたの小児科医は、子どもにかかわる様々な応援をしています

よいこの小児科さとう 佐藤 勇 先生

相談できる場所

ひとりでも悩まないで

- 子育てなんでも相談センターきらきら
TEL 025-248-2220
E-mail kirakira1@syakyo-niigatacity.or.jp
- 新潟市児童相談所
TEL 025-230-7777
平日8時半から17時半 緊急の虐待相談は休日、夜間も受付
- やぎもと小児科の保健室(乳幼児から思春期の子育て相談)
090-92248-5051
毎週水曜日10時から16時 電話相談・来所相談もOK
- 女のスペース・にいがた
025-231-3012 火曜日10時から13時、木曜日14時から17時、月・金曜日19時から21時 電話相談・来所相談もOK
- アルザにいがた相談室 こころの相談(カウンセリング)
025-245-0545 電話相談・面接相談
- 「子どもの人権110番」
0120-007-110(フリーダイヤル・全国共通)

●発行 NPO 法人子ども・人権ネット CAP・にいがた
CAP あいのプロジェクト・チーム
〒950-8127 新潟市中央区奥屋下(原町2-18)
TEL/FAX 025-265-1617 HP http://www.7ocn.ne.jp/~cap/n/

●共催 新潟市小児科医会 協力 長岡市医師会

●design illustration ちよい文々

子どもの虐待防止オレンジリボン事業
CAP あいのプロジェクト

Baby

赤ちゃんは...
泣くよね
ぐずるよね
時にはしんどくなるよね

for Parent
プレママ・プレパパと小さな子どもを持つあなたへ

NPO 法人子ども・人権ネット CAP・にいがた 共催:新潟市小児科医会 協力:長岡市医師会